

2. 結果

1) 全体での参加者

参加者は合計 314 人、のべ 375 人がテーリングに参加した。従って、1 名が平均して約 1.2 回参加したことになる（表 1）。

2) 施設ごとの参加者数とリピート率

円山動物園、青少年科学館、北海道博物館、いしかり砂丘の風資料館の 3 施設では 1 名が平均 1.17 回以上（他施設からの流入も含む）利用されており、いわゆるリピーターが比較的多かったことが示唆される。ただし、参加希望者の重複を避ける選抜基準を採った施設もあるため、それを考慮した上で慎重に評価する必要がある。



3) イベントごと参加者数

イベントごとの参加者数については、収容力の大きい北海道博物館と円山動物園では 20 人以上が複数回にわたり参加した一方、それ以外の多くの施設では参加者 5～15 人のケースが多かった（表 2）。

4) パンフレット受け取り場所と参加施設の関係

参加者実数 314 名のうち 94.6%は、パンフレットを受け取った施設においてのテーリングが初参加であった。一方、パンフレットを受け取った施設とは別の場所でテーリングに初参加した人が 5.4%（17 名）いた（表 3）。

後者のうち 4 名は、北大総合博物館（150 部配付）または中央図書館（同 400 部）でパンフレットを受け取り、複数箇所（北海道博物館と円山動物園）のテーリングに参加した。上記 2 箇所の配布施設は、テーリングを行わないながらも、配布場所として期待された効果を示した。一方で、680 部余り配布したその他 7 箇所の設置型配布施設からは、参加者が現れなかったことになる。



また、北広島市エコミュージアムセンターとサケのふるさと千歳水族館でパンフレットを受け取った 2 名ずつ（合計 4 名）が、いずれも北海道博物館のテーリングを受けており、自治体をまたいで参加した実例が確認された（表 3）。単一の自治体にとどまらず、札幌近郊の幅広い施設がテーリングを実施したことで、参加者の学習機会を拡大させたという効果が示された。

さらに、環境プラザでパンフレットを受け取った人（いずれも同施設ではテーリングを受講していない）が、北海道博物館（4 人）と円山動物園（1 人）においてそれぞれテーリングに初参加しており、環境プラザが配布場所として貢献度が高い（06-025, -049-A, -049-B, -066, -067）ことがわかる。

5) イベント参加履歴

参加者実数 134 名のうち、1 回だけ参加した人は 276 名（87.9%）、複数回参加者（以下、リピーター）は 38 名（12.1%）であった（表 4）。後者の内訳では、2 回参加した人が最も多く（25 名）、それ以上の

回数参加した人数はそれぞれ一桁にとどまり、最大は6回（1名）であった。

38名のリピーターは、のべ99回・9施設のテーリングに参加したが、その7割以上が収容力の大きい北海道博物館と円山動物園の2施設が占めた（表5）。

5回以上参加した、ハードリピーターともいふべき3名については、いずれも8月上中旬という比較的早い時期に初回参加しており、このことは早期に他のイベントの実施を周知することの重要性を示唆する。

ここで北海道博物館と円山動物園の比較を行ってみる。イベント実施回数については、前者（6回）は後者（5回）の1.20倍であった一方、のべ参加者数（1.34倍）やリピーターののべ参加回数（1.3倍）であり、後者の方がリピート率は若干高い（表1）。これは、円山動物園の方が遅い時期に偏っていたという、むしろ不利とも思われる点を考慮すると、何か特別な理由があると考えられる。例えば、交通アクセスのしやすさと、人気コンテンツである恐竜を複数回題材にしたことが有利に働いた可能性が考えられる。ただし、これらの点はアンケートの結果などを総合的に考慮して慎重に評価する必要がある。



3. 展望：参加者とリピート率のさらに上げるための方策案

①最も重要な点は、北海道博物館や円山動物園など、大規模施設の影響力の大きさであり、これらの施設が継続的にテーリング開催に関わることである。

②次に、テーリング開始前、および開催後の早い時期に、可能な限り多数の参加者に対してテーリングの内容や魅力を宣伝することが肝要である。可能であれば、開催施設だけでなく、事務局スタッフなど他施設の人員を動員するなどしてでも、リピーターを増やすための特別なプレゼンを初期に行うことが効果的と考えられる。さらに、参加者全体をいかに増やすか、小規模あるいは札幌以外の自治体施設への参加者をいかに増やすかという観点から、「参加のハードルを下げる」ことを提案する。

③参加の意欲はあるが、移動時間や拘束時間の長さゆえに断念する層を掴むために、短時間の参加者見学や、会場付近に設置したスタンプを押すなど、出入り自由な、または短時間で済むミニイベントを、既存のテーリングと同時に行うことも検討すべきだろう。

④最後に、参加の意欲自体が低い人たちも巻き込むために、テーリング実施施設内の、他の併設機能（レストランや売店、常設展示など）や施設近隣の観光地やイベント、周囲の景観や飲食店、移動手段や経路（車窓風景や列車、駅舎周辺）の魅力を、上記の初期プレゼンと併せて自治体の観光・社会教育部署からプレゼンの素材や資料、パンフレットなどの協力を得ることで宣伝するも検討すべきである。

表1：施設ごとのパンフレット配布，テーリング実施，参加者利用の概要

施設名	パンフ 配布数	実施回数	初参加者数 (参加者数)	参加者数 (のべ)	平均利用回数 (初参加者 1名あたり)
全施設合計	2,642	26	314	375	1.19
北海道博物館	200	6	103	129	1.25
札幌市円山動物園	200	5	73	96	1.32
札幌市博物館活動センター	100	1	6	6	1.00
札幌市青少年科学館	100	2	20	26	1.30
札幌市豊平川さけ科学館	150	2	26	27	1.04
札幌市環境プラザ	200	1	8	9	1.13
地図と鉱石の山の手博物館	100	2	32	33	1.03
いしかり砂丘の風資料館	100	3	18	21	1.17
石狩浜海浜植物保護センター	50	2	17	17	1.00
北広島市エコミュージアムセ ンター	106	1	7	7	1.00
サケのふるさと千歳水族館	100	1	4	4	1.00
北海道大学総合博物館	150				
札幌市青少年山の家	100				
おたる水族館	100				
小樽市総合博物館	100				
札幌市中央図書館	400				【実施なし】
ちせネットワーク事務局	15				
サイエンスパーク (2019/7/30)	121				
環境広場さっぽろ (2019/8/12・13)	200				
科学の祭典	50				
エコセンターイベント等	0				
札幌市北方自然教育園	0				【配布なし・実施なし】
札幌市定山溪自然の村	0				

表2：テーリング開催日程と参加者数

日付	イベント名（略称）	施設名	参加者数
2019/7/31	昆虫標本をつくろう	北広島市エコミュージアムセンター	7
2019/8/3	海辺の標本箱をつくる	いしかり砂丘の風資料館	9
2019/8/3	テンキグサを編む	石狩浜海浜植物保護センター	10
2019/8/10	クレイアート	石狩浜海浜植物保護センター	7
2019/8/17	草原の主・トノサマバッタをさがそう	北海道博物館	21
2019/8/17	夏休み 石の相談会	地図と鉱石の山の手博物館	20
2019/8/18	ドライアイスであそぼう！	北海道博物館	29
2019/9/14	アンモナイトを解剖しよう	北海道博物館	28
2019/9/28	きのこウォッチング親子編	札幌市博物館活動センター	6
2019/9/28	サケのサケ発掘体験	サケのふるさと千歳水族館	4
2019/10/5	サケ切身骨格標本をつくる	いしかり砂丘の風資料館	6
2019/10/19	ヒグマってどんな動物 秋編	札幌市円山動物園	19
2019/10/19	豊平川サーモンウォッチング	札幌市豊平川さけ科学館	21
2019/10/26	サケの採卵実習	札幌市豊平川さけ科学館	6
2019/10/26	サケ迷路	札幌市環境プラザ	9
2019/11/2	ヒグマの科学	札幌市青少年科学館	14
2019/11/9	サケになって動物園を歩こう	札幌市円山動物園	18
2019/11/9	紅葉の森で動物を探そう！	北海道博物館	34
2019/11/10	ワニと恐竜	札幌市円山動物園	20
2019/11/30	鳥のつばさの標本をつくろう！	北海道博物館	4
2019/12/7	貝の化石で標本をつくろう！	北海道博物館	13
2019/12/14	フライドチキン骨格標本をつくる	いしかり砂丘の風資料館	6
2020/1/18	冬休み 石の相談会	地図と鉱石の山の手博物館	13
2020/2/1	恐竜の科学	札幌市青少年科学館	12
2020/2/8	ヒグマってどんな動物 冬編	札幌市円山動物園	20
2020/2/9	鳥と恐竜	札幌市円山動物園	19
2020/2/29	（中止）雪の森で動物を探そう！	北海道博物館	NA

表 3：パンフレット受け取り施設と初回参加施設が一致しないケース

初回参加施設	パンフレット受け取り施設	人数
北海道博物館	札幌市環境プラザ	4
	北海道大学総合博物館（配布のみ）	2
	北広島市エコミュージアムセンター（市外）	2
	サケのふるさと千歳水族館（市外）	2
	札幌市中央図書館（配布のみ）	4
札幌市円山動物園	北海道博物館	1
	札幌市環境プラザ	1
	札幌市中央図書館（配布のみ）	1
合計		17

表 4：リピーターの参加回数

参加回数	参加者実数	のべ参加者数
1回参加	276	276
2回参加	25	50
3回参加	7	21
4回参加	3	12
5回参加	2	10
6回参加	1	6
参加回数合計	314	375
うち複数回参加者分	38	99

表 5：リピーターの参加施設

初回参加施設名	のべ参加者数
北海道博物館	43
札幌市円山動物園	33
札幌市博物館活動センター	1
札幌市青少年科学館	7
札幌市豊平川さけ科学館	4
札幌市環境プラザ	1
地図と鉱石の山の手博物館	3
いしかり砂丘の風資料館	6
北広島市エコミュージアムセンター	1
合計	99